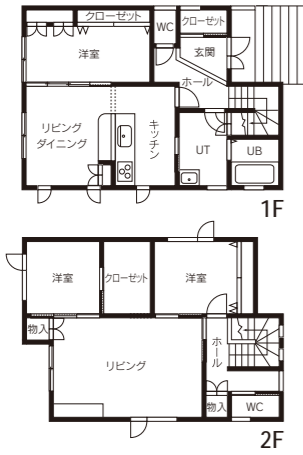
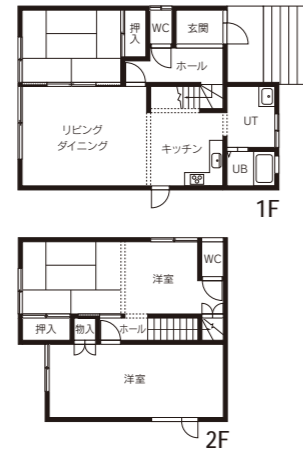


After



Before



見渡しのよさで開放感のあるパブリックスペース。  
 建具や床材は「ベリティス」シリーズで統一し、1階は白と木のカラーを基調にしました。



ひっかきに強い猫対応クロス!

お母さまの部屋は壁一面に大型収納!

1邸 札幌市手稲区  
 築年数 / 35年 種別・構造 / 木造・2階建て  
 床面積 / 1階52.99㎡、2階53.00㎡(うち増築9.11㎡)  
 工期 / 3ヵ月 リフォーム費用 / ~1000 1,500 2,000~

ぐっと明るく  
 広がった  
 キッチン空間!



奥さまが選んだキッチンは、流れる水の力を利用してシンク排水口のお手入れをラクにするタイプ。



クロスには猫の爪がひっかかりづらい「リリカラ ペット住まい」を使用。猫を飼ってからあったい間に壁がボロボロになった以前と比べ、「驚くほどきれいなまま」とお母さま。

## 落雪で気が重かった冬が一変 ご近所でも評判の快適な家に

困った(++;)が  
 スッキリ!\(^o^)/  
 悩みと解決方法

- 屋根の雪 → 無落雪屋根で!
- 2世帯 → 動線分離で!
- 収納不足 → スペース確保で!



お母さまの寝室は、大型クローゼット、壁面、ベッド下と充実の収納力。タンスをなくして、スッキリ広々とした空間に。



妻とお母さまの生活動線を分離することで、それぞれのプライベートを確保する方式にしました。  
 間取りを決める際、この動線と構造上の制約を受けましたが、階段の位置が決まった後はスムーズに展開。生活動線は猫についても同様に検討し、猫のトイレを置くユーティリティに至る2枚のドアには猫用出入口を設けました。

「地元の家社なので、この地域の雪のことでもわかってきていますし、何よりも話をじっくり聞いてくれる担当の藤村さんの人柄がよかったです」と、お母さまは話します。  
 フルリフォームとなると2世帯住宅化のほか、対面キッチン、収納スペースの充実、キャットウォークなど猫対応の仕様など、実現したいことがたくさん出てきました。床面積の狭さから2世帯についてはセミタイプでプランニング。ご夫

「ご夫妻とお母さまが同居する1邸は、札幌市中心部と比べ雪が多いといわれる手稲区にあります。冬になると、1階の窓は屋根から落ちる雪で半分近くが埋まるため、板で養生しなくてはなりません。それでも硬い氷の落雪でガラスが割れるのではないかとヒヤヒヤ。お母さんが生まれることもあり、無落雪屋根へのリフォームを決めました。  
 地域に顔を出していた施工会社に相談したところ、築年数の古さからフルリフォームをすすめられました。  
 「2世帯住宅にもしたかったので、フルリフォームは必要だと納得できたのですが、進め方がちょっと強引で、笑」とIさんご夫妻。主導権を取り戻すために施工会社を変更し、インターネットで施工写真をチェックして好みに合う数社に見積もりを依頼しました。そして選んだのが、リファイン西野でした。  
 室内を広く見せて開放的に

